

ついで

Q ①松尾・横芝インターチェンジ周辺の土地利用のなかで、成田空港にかかわる物流センターなどの企業誘致について、また航空機騒音対策交付金の概要とこれからの展望についておうかがいします。

②企業誘致に際しての、財政支援策についておうかがいします。

企業誘致に当たっては、企業のニーズを的確にとらえ、効率的な誘致に期待します。

A ①まず、物流基地に関する考え方ということですが、成田空港を近くに持っている自治体として、何とかその恩恵にあずかれないかという考えはあります。幸い旧松尾町の時代から、この地域・インターチェンジ周辺に工業系市街地ゾーンを位置づけているとうかがっています。この物流基地という考え方は、積極的に取り組んでいきたいと考えています。

もう一つの騒音対策の航

空機騒音対策事業交付金ということですが、今年度松尾地区に2、500万円余り、蓮沼地区に500万円余り交付されているのは、今後継続します。

②これは、市として積極的な姿勢を打ち出す必要があります。また、そういった話や具体的なものがあれば、市として検討に入っていく必要があると考えています。

綿貫 榮一議員

・若者が定住できる街づくりについて

・平成の合併の第2ステップについて

Q ①市の将来を考えると、人口減少は止めねばと9月議会で少子化に対する質問で強く感じた。それには、空港関連の物流や企業の誘致をし、働き場所作りが必要。そのために、成東から山武、富里を買ったアクセス道路を作るべきと思うが、②県の示した合併第2ステップに対してどう考えるか。

③合併の議論はいろいろあったが、もう南部の方は向

かない考え方で良いですか。

A ①若者が定住できるまちづくりは、地域の経済力で地域が恩恵を受けるとすれば間違いなく成田空港からで、成田抜きにしての経済的發展は考えられない。

したがって、アクセス道路は必要。北総用水の管理道路など利用した低コストで作れる方法があれば積極的に取り組み、成田への動脈の確保は必要と考えます。

②山武市誕生以来横芝光・芝山両町と話す機会があり、芝山を含めた1市2町の合併の期待もあったが、芝山は成田との枠組み、残った2つでの枠組みが示された。横芝光町長は、30万成田圏を考えていると思う。当然、その先も可能性は否定できない。合併を前向きに皆様方と意見を十分に交わし合い、議会とも交わし合い、間違いのない方向を向いています。

③成田の方向を向いているということとは間違いのないと思います。

鈴木 勇議員(大富)

・行政改革について

Q 山武市の機構改革および組織改革について、目的と計画を詳しくご説明願いたいと思います。

税の滞納問題について、ひっ迫した財政状況のなかで、山武市として各支所どのくらいの滞納額があるのか、徴収について説明をいただきたいと思っています。また、給食費滞納問題が全国的に騒がれていますが、今現在の滞納額および徴収方法がどうなっているのか再度ご説明願います。

A 行政改革プランにつきまして、集中改革プランを今作成中でございますが、全体的な改革プランについては未だきちっとした形を示すには至っておりません。次のご質問の総合計画とも多少関わってまいりますが、多少調整に手間取っていると考えております。

給食費滞納額は現年度についてみますと、若干ではありますが増加傾向となっております。給食センター

を含めて職員の方で早朝の電話催告あるいは滞納者の呼び出し、納付相談、家庭訪問等を進めております。

鈴木 一議員

・山武市の方向性について

Q 産業活動が個人の所得の場である以上、少しの金額でも大勢の人が喜べるならば大産業と言えるのではないかと。遊休農地や暇な時間の有効活用、地場産品の育成等を図ってはどのように。

現在団地のフェンス150メートルにエンドウ豆を蒔きましたので、成功したら市でも勧めてはどうでしょうか。

旧山武町庁舎は老朽化して建て替え予定のため建て替え金9億円持参で合併したが、本庁方式への移行が時間の問題となり、職員10数名の庁舎を建てるわけにはまいりません。

そこで、テーマに合わせて「山武杉とアララギの里」と位置づけて、木作業所を併設して杉の木を使った子どもの体験学習、大人の